

貸借対照表

令和 3年 3月 31日現在

学校法人 杏林学園(単位 円)

資産の部					
科 目	本年度末		前年度末		増 減
固定資産		93,454,557,744		92,383,156,843	1,071,400,901
有形固定資産		86,431,138,203		85,476,248,936	954,889,267
土地		20,316,621,797		20,316,621,797	0
建物	103,589,963,771		100,540,565,931		
減価償却累計額	△ 53,052,041,533	50,537,922,238	△ 50,973,317,183	49,567,248,748	970,673,490
構築物	7,411,238,514		7,256,835,005		
減価償却累計額	△ 6,414,221,181	997,017,333	△ 6,238,041,558	1,018,793,447	△ 21,776,114
教育研究用機器備品	32,094,656,745		31,620,745,538		
減価償却累計額	△ 23,641,349,586	8,453,307,159	△ 23,237,883,762	8,382,861,776	70,445,383
管理用機器備品	809,541,481		766,165,341		
減価償却累計額	△ 471,143,822	338,397,659	△ 417,940,503	348,224,838	△ 9,827,179
図書		5,046,617,141		5,028,107,936	18,509,205
車両	46,683,440		47,151,740		
減価償却累計額	△ 46,683,433	7	△ 47,151,730	10	△ 3
立木		19,550,000		19,550,000	0
建設仮勘定		721,704,869		794,840,384	△ 73,135,515
特定資産		6,805,211,254		6,679,500,167	125,711,087
第3号基本金引当特定資産		700,000,000		700,000,000	0
法人維持引当特定資産		445,313,979		444,037,935	1,276,044
退職給与引当特定資産		3,787,568,073		3,746,142,826	41,425,247
借入金返済引当特定預金		1,142,000,000		1,158,000,000	△ 16,000,000
奨学費引当特定資産		30,301,188		31,300,982	△ 999,794
減価償却引当特定資産		700,028,014		600,018,424	100,009,590
その他の固定資産		218,208,287		227,407,740	△ 9,199,453
電話加入権		10,773,696		10,773,696	0
有価証券		14,000,000		14,000,000	0
長期貸付金		26,903,700		40,210,500	△ 13,306,800
差入保証金		129,755,200		129,755,200	0
保険積立金		36,744,441		32,637,094	4,107,347
預託金		31,250		31,250	0
流動資産		18,429,039,124		13,605,873,142	4,823,165,982
現金預金		10,764,483,135		6,469,120,870	4,295,362,265
未収入金		7,092,791,025		6,574,305,960	518,485,065
貯蔵品		542,035,147		530,221,522	11,813,625
短期貸付金		19,672,500		26,220,000	△ 6,547,500
前払金		10,057,317		6,004,790	4,052,527
資産の部合計		111,883,596,868		105,989,029,985	5,894,566,883

負債の部					
科目	本年度末		前年度末		増減
固定負債		25,827,088,947		21,886,959,281	3,940,129,666
長期借入金		14,660,980,000		11,155,410,000	3,505,570,000
長期未払金		2,163,459,247		2,084,370,281	79,088,966
退職給与引当金		9,002,649,700		8,647,179,000	355,470,700
流動負債		9,751,241,739		8,798,687,838	952,553,901
短期借入金		994,430,000		994,430,000	0
未払金		6,373,294,263		5,521,220,998	852,073,265
前受金		1,792,440,120		1,789,563,120	2,877,000
預り金		591,077,356		493,473,720	97,603,636
負債の部合計		35,578,330,686		30,685,647,119	4,892,683,567
純資産の部					
科目	本年度末		前年度末		増減
基本金		164,063,063,722		159,960,120,227	4,102,943,495
第1号基本金		159,492,063,722		155,540,120,227	3,951,943,495
第3号基本金		700,000,000		700,000,000	0
第4号基本金		3,871,000,000		3,720,000,000	151,000,000
繰越収支差額		△ 87,757,797,540		△ 84,656,737,361	△ 3,101,060,179
翌年度繰越収支差額		△ 87,757,797,540		△ 84,656,737,361	△ 3,101,060,179
純資産の部合計		76,305,266,182		75,303,382,866	1,001,883,316
負債及び純資産の部合計		111,883,596,868		105,989,029,985	5,894,566,883

注 記

(1) 重要な会計方針

①引当金の計上基準

- ・徴収不能引当金 未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額及び過年度徴収不能平均実績額を計上している。
- ・退職給与引当金 退職金の支給に備えるため、期末要支給額の100%を計上している。

②その他の重要な会計方針

- ・有価証券の評価基準及び評価方法 移動平均法に基づく原価法である。
 - ・たな卸資産の評価基準及び評価方法 最終仕入原価法に基づく原価法である。
 - ・預り金その他経過項目に係る 預り金に係る収入と支出は部門別に相殺して表示している。
- 収支の表示方法

(2) 重要な会計方針の変更等

該当なし

(3) 減価償却額の累計額の合計額

83,625,439,555円

- (4) 徴収不能引当金の合計額 5, 182, 000 円
- (5) 担保に供されている資産の種類及び額
担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。
土 地 16, 652, 060, 812 円
建 物 44, 168, 752, 633 円
- (6) 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行なうこととなる金額 10, 398, 405, 060 円
- (7) 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策
第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

(8) その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

① 有価証券の時価情報

○ 総括表

(単位 円)

種 類	当年度 (令和3年3月31日)		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	400,000,000	400,440,000	440,000
(うち満期保有目的の債券)	(400,000,000)	(400,440,000)	(440,000)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	1,839,036,916	1,832,170,000	△ 6,866,916
(うち満期保有目的の債券)	(1,839,036,916)	1,832,170,000	(△6,866,916)
合 計	2,239,036,916	2,232,610,000	△ 6,426,916
(うち満期保有目的の債券)	(2,239,036,916)	(2,232,610,000)	(△6,426,916)
時価のない有価証券	14,000,000		
有価証券合計	2,253,036,916		

○ 明細表

(単位 円)

種 類	当年度 (令和3年3月31日)		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
債 券	2,239,036,916	2,232,610,000	△ 6,426,916
合 計	2,239,036,916	2,232,610,000	△ 6,426,916
時価のない有価証券	14,000,000		
有価証券合計	2,253,036,916		

② デリバティブ取引

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

(単位 円)

対 象 物	種 類	当年度 (令和3年3月31日)			
		契約額等	契約額等のうち1年超	時 価	評価損益
金利スワップ取引	受取変動・支払固定	1,000,000,000	1,000,000,000	△ 7,946,076	△ 7,946,076
合 計		1,000,000,000	1,000,000,000	△ 7,946,076	△ 7,946,076

(注1) 上記の金利スワップ取引は将来の金利の変動によるリスク回避を目的としている。

(注2) 時価の算定方法

金利スワップ取引…取引銀行から提示された価格によっている。

③ 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行なっている所有権移転外ファイナンス・リース取引

1) 平成21年4月1日以降に開始したリース取引

リース資産の種類	リース料の総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	25,888,416円	10,075,226円
車 輦	6,176,740円	2,843,500円

④ 関連当事者との取引

関連当事者との取引内容は、次のとおりである。

(単位 円)

属 性	役員、法人等の名称	住 所	資本金又は出資金	事業内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員兼任等	事業上の関係				
関係法人	㈱KRL (注1)	東京都三鷹市	20,000,000	建物、設備等保守、人材派遣業他	46.7%	2	建物、設備等の保守委託他	人材派遣業務委託費支払他	970,900,441 (注2)	未払金	71,983,182

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 当学校法人の教職員が㈱KRLの役員を過半数を占めている。

(注2) の支払いについては、市場の実勢価格を勘案して交渉により価格を決定している。

⑤ 偶発債務

ア) 当学校法人を被告とする医療訴訟について損害賠償請求を受けている案件が1件 (64,611,543円) ある。また、医療関連で訴訟提起される可能性のある案件が4件 (請求額合計 3件 70,890,000円 1件金額未定) ある。

イ) 当学校法人を被告とする労務訴訟に関する案件が1件 (損害賠償請求額3,300,000円) ある。